

？ ユニバーサルデザインとは？

■すべての人のためのデザインです。

年齢、性別、能力^{のうりょく}の違いなどにかかわらず、さまざまな人に配慮^{はいりよ}して、はじめからすべての人が利用しやすいまち、施設、物（製品）、環境、サービスなどをつくろうとする考え方です。

？ バリアフリーとは違うの？

■目指している目標^{もくひょう}は同じです。

バリアフリーは、生活をしていく上でのさまざまなバリアー（障壁）を取り除いていこうとする考え方。ユニバーサルデザインは、さまざまな人が利用しやすいように、はじめからバリアー（障壁）をつくらないようにする考え方。でも、バリアフリーもユニバーサルデザインも、すべての人が暮らしやすい社会をつくろうとしている点で、目指している目標は同じです。

？ どうしてユニバーサルデザインを進めるの？

■自分のためにです。

今、すべての人が利用しやすいまち、施設、物（製品）などをつくっていくことは、自分のためにもなります。人は必ず老いていきます。また、今は健康な人でも、いつ障害を持つことになるかわかりません。そうした時のことも考えて、今から進めていくことが必要です。

？ どのように進めるの？

■「思いやり」を形に表していくことです。

ユニバーサルデザインは、「思いやり」を形に表していくこととも言えます。県民のみなさんが、思いやりの心を持ち、それを形に表していくことで、だれもが自由に活動し、いきいきと豊かに生活できる社会へと近づいていきます。県では、その考え方を基本方針としてまとめています。

音声コード



活字文書読上げ装置で情報を音声で聞くことができます

